新聞　價一ヶ月80圓　一部賣(3圓)
月曜休刊

磐　城　日　日

昭和29年(1954) 4月 18日　(日曜日) 第1100号

磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島縣磐城市渚廻51
電話代表387番
編集兼発行人　比佐不二夫

綱領

◉紙面を廣く讀者の論説に解放し、社会の意志を擁護する
◉一旦掲載した問題に關しては如何なる反論をも拒まず、これを尊重する

磐城日日新聞社

各種常任委員決定す

磐城市会　市名變更遂に見送り

午前に引続き午後一時再会した第二回磐城市臨時市会は、本議案と提に入り議案第一号の一、二

▽一時借入金の件

同第二

▽自治体警察の維持しないことについて

同三号

▽磐城市議会事務局設置條例設定の件

同四号

▽磐城市議会事務局職員定数條例設定の件

同五号

▽市有財産払下の件

同六号

▽磐城市議会常任委員会及び特別委員会條例設定について

同九号

▽磐城市議会定例会の招集時期に関する規則設定について

同十號

▽磐城市議会会議規則の一部を改正する規則設定について

同十一號

▽磐城市議會運営委員会規程設定の件

など九議案を一括上提、審議の結果原案通り可決した、續いて上提された協議案

▽鑛業權設定出願について（出願人常磐炭礦株式會社＝石油試堀他内郷町矢郷倉藏氏＝石炭採堀）は公益上支障ありとして万場一致これを否決した

終つて、議案第七号

▽磐城市議会常任委員及特別委員選任の件

を上提、原案の総務委員会定数十七名を十八名に財務委員十六名を十五名と改め次の各部委員定数を決議した

○総務委員会　十八名
○財務〃　十五名
○厚生〃　十四名
○土木〃　二十名
○水道〃　十五名
○文教〃　十五名
○農政〃　十七名
○水産商工〃　十四名
○港灣〃　十八名
○工場誘致〃　十六名
特別
○議会運営〃　十名

なお、特別委員會については各部常任委員長をもつてこれを構成することを決議、委員の選任を行つた

選任に当つては長瀬議長より今後の議會運営を圓滑にするためにも適材適所に選任する旨を表明その選衡方法を議長に一任舊町村から各々二名の詮衡委員が議長指名によつて選ばれ各委員の選任を別室で行つた

論議鹿島問題に集中

農政事務所設置を決議

▽詮衡委員

舊小名浜＝菅原勲、馬上喜一、舊江名＝新妻長藏、吉田勝彦、舊泉＝吉田勝記、小林重三、舊渡辺＝久保木重雄、若松俊男

以上八議員の詮衡の結果

●旧小名浜＝総務六、厚生四、土木六、水産商工五、文教四、農政五、水道三、港灣六、工場誘致六、財務五

●舊江名＝総務六、厚生五土木六、水産商六、文教五、農政四、水道五、港灣六、工場誘致四、財務五

●舊泉＝総務四、厚三、土五、水産商三、文教四、農政五、水道三、港灣四、工場誘致三、財務三

●舊渡邊＝総務三、厚二、土三、水産商二、文教二、農政三、水道二、港灣二、工場誘致二、財務二

以上をそれぞれ選任

議案第八号

▽磐城市議會常任委員会及特別委員会の正副委員長選任の件

を上提、各部正副委員長は各部委員の互選により行いそれぞれ次の正副委員長を選任した

（　）内は舊町村

●総務：正吉田勝彦（江）副小林仁一郎（小）
●財務：正遠藤勝馬（江）副橋本佐多壽（小）
●水産商工：正中田平次（江）副飯塚勝（小）
●港灣：正比佐政種（小）副小松敬次郎（江）
●水道：正木村祐（小）金成徳治（江）
●土木：正菅原勲（小）副佐藤權兵衛（泉）
●工場誘致：正木田谷平（小）副小林重三（泉）
●文教：正阿部東郷（泉）副賀澤喜三郎（江）
●農政：正吉田勝記（泉）副高木勇（渡）
●厚生：正久保木重雄（渡）副小林七郎（泉）
●議会運営：正遠藤勝馬（江）副久保木重雄（渡）

以上を午後四時過ぎ決議

吉田勝記議員提出動議案

▽農業改良事務所設置の件

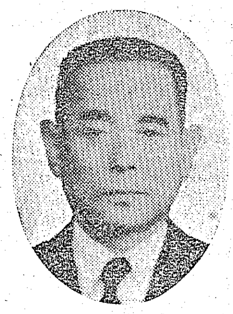
を万場一致可決、續いて第三保育所の問題（飯塚勝）教委選の小選擧區制の法的不可否論の討議、更に鹿島三部落の農地、物資配給、教育の三問題（木村祐）に活發な質問戦が展開され、教委選擧については、議会事務局より相馬市の例が法的に違反か何うかをよく調査したうえ教育の機会均等を考慮、議会の意向に副うべく努める――と長瀬議長より答辯、注目された市名變更の緊急動議は遂に見送られて午後六時散会した

吉田　総務

木村　水道

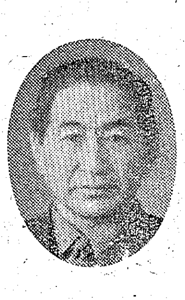
遠藤財務・議運

木田工場誘致


中田水産商工

阿部　文教

比佐　港灣


吉田　農政

菅原　土木

久保木　厚生

磐城市議会　常任委員

十六日の市議会で選任された磐城市議会常任委員會の構成は次の通り

▽土木＝渡邊好実、吉田祐忠、佐藤權兵ヱ、吉田勝見、水野利一、久保木重雄、酒井四郎、高木勇、松原文吾、高木嘉一郎、馬上喜一、橋本佐多壽、酒井直惠、坂部正男、及川正枝、新妻長藏、吉田豊吉

▽文教＝渡辺好實、佐藤權兵ヱ、小林七郎、阿部東郷、若松俊男、小野吉次郎、齋藤誠吾、鈴木イセ、小野直千賀、木田谷平、中田平次、黒川龜雄、佐藤徳太郎、酒井源之助

▽水道＝瀧内進、鈴木長次郎、江尻由、遠藤隆、吉田三好、比佐政種、木村祐、小野幸次郎、飯塚新四郎、竹田千里、遠藤勝馬、吉田繁勝、金成徳治、吉田六左エ門

▽港灣：瀧内進、吉田勝記、江尻由、酒井四郎、中村豊次、馬上喜一、野崎貞行、齋藤誠吾、西丸猛、菅原勲、小松敬次郎、金成文平、坂本長太郎、中田善三郎、高橋源太郎、吉田豊吉

▽農政：吉田倉雄、吉田祐忠、吉田勝記、佐藤國松、遠藤義雄、高木勇、下山田英雄、松原文吾、箱崎滝三郎、小野務平、石井幸平、飯塚新四郎、酒井直惠、秋山徹、吉田勝彦、田中稔

▽財務：吉田泉彌、佐藤廣一、上遠野英夫、遠藤義雄、下山田英雄、木村祐、野崎貞行、金澤勉、藤社大一、橋本佐多壽、遠藤勝馬、坂木喜代松、佐藤徳太郎、賀澤喜三郎、坂部正男

▽厚生：小林七郎、笹川伊佐夫、佐藤國松、久保木重雄、小野吉次郎、金澤勉、鈴木イセ、小野幸次郎、吉田勝彦、坂本捨吉、秋山徹、片寄千賀之助

▽総務：鈴木長次郎、大津和水、阿部東郷、永野利一、若松俊男、遠藤隆、小林仁一郎、箱崎瀧三郎、飯塚勝、竹田千里、長瀬啓一、吉田勝彦、黒川龜雄、草野弘平、酒井源之助、高橋源太郎、及川正枝

▽工場誘致　佐藤廣一、大津和水、小林重三、上遠野英夫、柴田義雄、中村豊次、西丸猛、飯田宗秋、小野務平、木田谷平、藤社大一、小松敬次郎、板本長太郎、金成徳治

▽水産、商工…吉田勝見、吉田三好、柴田義雄、高木嘉一郎、飯塚勝、長瀬啓一、中田平次、坂本捨吉、金成文平、中田善三郎、新妻長藏、吉田六左エ門

魚菜市況　17

（小名浜中央青果市場）卵九〜一一人じん四五〜七〇馬鈴しよ六〇〜八〇さつま四五〜六五さといも六〇〜七〇大根七〜二〇ほうれん草二〇〜五〇竹の子一〇〇〜一五〇れんとん二五〇〜三〇〇にら東三〜六きうり本一三〜二〇ふき一三〜一五

経費をかけずに良い品安く
旅行シーズン
リツクサツク130円より
學帽120円より600圓
学生服セーラー服各種入荷
ギヤバ・ナイロン学生服揃
ボストン旅行セツト新入荷
運動靴ゾーリ袋洋傘辨当鞄
春セーター婦人子供新入荷
婦人雨靴レインコート荷揃
ワイシヤツ新柄ネクタイ揃
化粧品御屋メヌマ ジユジユ・ウテナ 80円
カネボウ春毛糸1900円
ちどりフトン綿
雨もまた楽し旅行に通勤に
絹レインコート一四〇〇円
雨靴五〇〇圓より各種荷揃
洋傘にビニール張り登山帽
チケツト歓迎
皆様の店
平マーケット
小名浜第二小学校前 電二七

井
門井組
磐城市小名浜町隼人一六九の三
電小名浜七九三番

募！
そば屋見習 若干名
本年度新制中学卒業の者 委細面談
急
誰も言う
そばは長寿の良い主食
一日一回そば うどん
福島屋
磐城市横町電話一二三番

自家製造の家具
御婚禮用家具一式
和洋タンス各種 茶タンス 戸棚
事務用机 椅子 漆器冷蔵庫
ウイントケイス 佛具類
誉屋家具店
磐城市中島通り電話三六五番

二度と見られぬ
17日—20日
最後の上映!! 豪華大会二本立
東寶黄金時代劇
愛憎七変化
長谷川一夫 山田五十鈴
小判鮫大会
東映黄金時代劇
いれずみ判官大会
片岡千惠蔵 花柳小山
同時上映
小名浜 キンビ館

日曜家計

春の嵐に櫻が散れば、目に青葉、山ほととぎすと初鰹の味が食指をそそり、街にはアイスクリーム屋のカネの音が夏を告げ知らせている

夏はもうすぐそこにかけ足でやつて來ている、夏と云えば〃ゆかた〃の涼味がほのかに慕われる

呉服屋さんのウインドウにはセーターに代つて早々とゆかた地が王者のイスを君臨している

やがて金魚賣りの聲がサエ〳〵と木蔭を縫つて流れ来るようになれば青田を渡る夜風も露と蛙のかかましい鳴聲を含んで本格的な夏のおとずれが戀しくなつてくる

氣は早いがソロ〳〵ワイシャツの衿垢が目につく頃でもある

ゆかた 今年の流行は紺

グンと上つた染めの技術

〇〇夏のトップモードには世の中の落ち着きと共にゆかた姿がネオンのゆらめきに映えて妍を競つている

〇〇ゆかた地の今年の流行を見ると去年の白系統が六割をしめたのに反し三月、上野で催された展示会などでは紺系統が六、七割と出て全く逆な傾向を示めしており、柄も去年あたりまでのピカソ模様から落ちついた幾何模様、花模様に返つているのも面白い現象として見られる

男ものは大した變化もないが突飛な模様は全く姿を消して小柄なカスリか横じまなどが多く目立つている

〇〇値段の点では去年さ大差なく安もので三百六十円位から高級品で千五十圓止り、男ものは女ものより二、三十圓安値位で大差ない

〇〇しかしゆかたの本領とでも云うべき染色の技術に至つては去年の比ではなく長足の進歩を示めしている

ゆかたの生地は同じ様な木綿で何れも大變な差はないが安ものは機械染の大量生産品で、高級品になればなる程、本染の高度技術によつて仕上げられ、殊に臘結技術による染上げには逸品が多い

〇〇機械染めと本染の見別け方はまず素人には難かしいが値段の点で八百円以下の品は機械染めと見て間誤いない

機械染めは見た目非常にキレイに仕上げられているが、着ているうちに太陽の光線で變色し、洗たくすれば色がさめて來る

本染めは一見染めのブチている所もあるが變色がなく洗たくしても洗い映えがして、二年目位が丁度色もさえて着頃となる

とのゆかた地は百種以上の染元から夫々この地方に發賣されているが、婦人倶樂部、主婦の友、婦人生活など婦人雑誌社が賣り出しているゆかた地も比較的質も染も良く柄も好みが多くあり、三勝助六などの標商は一流中の一流品として知られ、續いて磯浪なども優秀品に数えられてゆかた界に君臨している様である

〇〇ゆかた地は主に關西ものに機械染めが多く、關東ものは本染めをもつて技術を誇つている

これは機械染めが大資本による企業化された工場の多くが関西方面にあるためで、ゆかたは大体十月頃までは染め上げられ三月頃に各問屋で展示会を開き、地方業者はこの展示會で店の好みの柄に手金を入れて契約を結び四月上旬から店頭にお目見得する事になり、やはりゆかた地を買うのは早い方が好みの柄も數多くある所から徳とされ夏に入つては染販が少なく出の悪い品だけ残る事にもなり、お買い時は四月末から五月頃となり、そろ〳〵家計簿にもゆかた地の購入予算を組み込まねばならなくなる

―市内安田屋呉服店調―

磐農高同窓會

新会長に赤津氏

縣立磐城農業高等学校同窓会の本年度總会は十五日午前十時より同校講堂にて会員三百名が参集し次の事項が審議、決定された

一、創立十周年記念行事の件

二、規約審議

三、役員選出

創立記念行事は九日文化祭と併行して開催することになり、役員には同窓会々長赤津一（植田町）副会長大村哲也（常磐市）、幹事長上遠野昭定（磐城市）が選任された

十九日に團体交渉

水素勞、斗争態勢へ

日本水素勞働組合（組合長坂倉祐氏）では擴大斗争委員会を十五日午後〇時半から第二會議室で開催

一、議長團選出

二、斗争役員の任務

三、各部斗争方針

四、奨学準備金一時立替の件

などを審議して、議長團に増子（査）若林（検）戸村（検）の三氏を選出十九日より強力な団体交渉に入る事になった

勿來町公民館の四月行事

二十五日が全町擧げての体育祭

勿来公民館の四月行事…十三日、十四日、十五日午後から総務、教育、図書、産業、体育、厚生など各部常任委員会を開いて本年度の事業計畫を審議した

十五日 山田義通氏（町議）が發起人となつて勿來町日鮮親善協會を發会した

十七日 勿来第一婦人会（會長金成シン氏）の總會を開いて役員の改選事業計画を審議したのち映畫鑑賞会を催した

十八日 勿来、川野地區の交通親和會（會長横田定好氏）を午前九時より行う

十三日より大和田一雄練士、飯島実四段等の指導で毎日午後四時三十分より中學生に劍道を普及するためその基本訓練を開いているが、成績は仲々好成績を示している

二十五日午前九時より勿來町の体育祭が盛大に開かれるがこの日は全町民擧げての体育の祭典だけに相当の盛況が予想されている

プログラムも百体種で中でも呼びものは勿來競輪（全町内を一周する）買物競走（全町内の商店を一巡して買つて來る）などがある、またこの日はアマチュアー寫眞コンクールがあり早くもその前景氣が大變である

統一メーデーを決議

集合地、水素グランド

磐城市

磐城市内各勞働組合（日水、日星、丸江、自由労組、新、國の五組合）はさきに磐城市統一メーデー実行を決議し、十六日午後一時より日本水素勞組事務室に於て第一回実行委員會を傘下勞組員が多数参集して開催、次の大綱を一應決定した

第一回決定事項

①会場＝昨年の場所は使用不能のため日水素宮下グランドを集合地とする

②集合日時＝五月一日午前九時

③デモ行進予定コース＝宮下グランド――松の中――水素前（交叉点）――西町――スマヤ前――常磐交通前――小名浜鐵工所前（右折）――臨港鉄道前（右折）――スマヤ角――市役所前（解散）

なお二十日十二時より日水勞組事務所にて市勞協結成、メーデー對策などについて檢討をする

常磐チーム連勝

山神祭ノンプロ野球二日目

常磐炭礦山神祭の〃ノンプロ招待野球大會〃第二日目は常磐市浅貝球場に於て午前九時半から東京ガス対全藤倉の試合から開始、常磐対釜石、東京ガス對釜石のゲームが行われ常磐炭礦は本大會に於て優勝を獲得し堂々二連覇を成し遂げた

東京ガ	0	0	0	0	0	0	0	1	2	3
全藤倉	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1

（東京）山上、木田――文林、内田

（藤倉）西村――中野

常磐	1	1	0	1	8	0	0	1	0	7
釜石	0	0	0	0	0	4	0	1	0	5

（常磐）松崎、永山――衛藤

（釜石）吉田、小武六――管

東京	4	0	1	0	0	1	0	0	0	6
常磐	0	1	0	0	2	1	3	0	A	7

（東京）本田、山上――大林

（常磐）上面、久保、大澤――衛藤

天氣豫報 18

（本日南よりの風後にはやや強く、雨が降つたり止んだりの天氣

（海上）風波が次第に高くなる

植田運轉者講習會開く

植田地區の運轉者会講習會は十七日公民館に於いて開催した、この日は法規などに付いて研究した

会長に飯塚氏

小名二小PTA

磐城市立第二小学校（校長鈴木氏）新年度PTA総会は午前九時から同校講堂に開れた、前PTA会長飯塚仁一氏から、二十八年度事業、決算報告設備後援会事業並決算報告などがあつて、正、副会長の選出が行われた選出の結果、飯塚氏が再度推せんにより留任した

▽会長 飯塚仁一

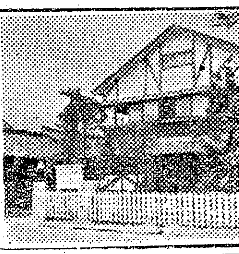
▽副会長 山中保治、馬上ミサ子

なお舊役員の功績に寄せて鈴木校長からそれ〳〵感謝状を送り午後一時過ぎ各部新役員の選出を行い散会した

小名浜商工会 商議所に

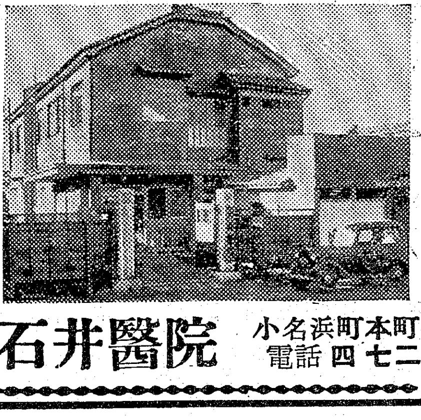
近く通産省に申請

磐城市小名濱商工会（会長草野庄平氏）は従來平商工会議所管轄にあつたが今度の市制施行に伴いこのほど平商工会議所から地區分かつ承認を得たこのため同商工會は新商工会議所法案により組織變更を近く縣商工課に書類申請する運びとなり通産省の認可を得て正式に磐城市商工会議所と改稱昇格近く新発足することになつた



産婦人科
久保田醫院
小名浜横町、電二二
院長 久保田 寛
副院長 久保田眞一
助産婦 久保田イネ

外務社員
男女年令不問希望者は履歴書持参の事
本社業務部



外科 性病科
内科 レントゲン科
入院随意
石井醫院
小名浜町本町
電話 四七二

移轉御知らせ
左記場所に移転致しました旧に倍し御引立の程を御願ひ申上げます
磐城市小名浜町第二小學校前
高級紳士婦人服
高槻洋服店

植字工急募！
経験者
―委細面談―
磐城市渚廻五一ノ二
長瀬印刷株式会社

うまい醤油
うまい味噌
ホシ友
ホシ友
友
ホシ友
ホシ友

ホシ友醤油株式會社 社長 星友太郎